



「手作りコサージュ」にエールを込めて ～保護者から卒業生・修了生へ～



平成31年3月18日

本校では、毎年保護者の皆さまが、心のこもった「手作りコサージュ」で卒業生・修了生の門出に華を添えてくださっています。この取組みはかれこれ12年ほど続いています。

今年の卒業証書・修了証書授与式は13日（小・中・高等部）と15日（幼稚部）に執り行われました。それに先立ち、保護者の皆さまによる生花のコサージュづくりが12日と14日の両日行われましたので、その様子を紹介します。



いざ！！各テーブルごとにパーツづくり開始。和気あいあいと色とりどりの花々に癒やされつつ、卒業生・修了生の明るい前途を願って、1本1本心を込めて作ります。初めて参加する初心者にも、優しく作り方を伝授して下さるので、安心して作業を進めることができました。感謝！！

できあがったパーツがこちら。ガーベラ、かすみ草、赤い実など、ワイヤーやテープを使って形を整え作りました。



さあ、ここからが腕の見せどころ！！各テーブルで作られたパーツが集められ熟練ママ達の手によって、見事なコサージュに変身です。

完成！！



今回、卒業生・修了生とその保護者、教職員等も含め、総数約120個余りのコサージュが作られました。数年前に卒業した保護者の方々もご参加くださり、コサージュづくりの貴重な技が伝授されています。保護者の皆さま、思いのこもった素敵なコサージュを本当にありがとうございました。

（文責 主幹教諭：石井尚美）